PIXUS MP470

操作ガイド

お手入れ・困ったときには編

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

QT51001V03

目次

お手入れ

本機の設定について

困ったときには

付録

印刷にかすれやむらがあるときは

印刷結果がかすれたり、色が正しく印刷されないときには、プリントヘッド（FINE カートリッジ）のノズルが目づまりしている可能性があります。ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を確認したあとに、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
また、印刷の結果が思わしくないときは、プリントヘッドの位置調整を行うと状態が改善することがあります。

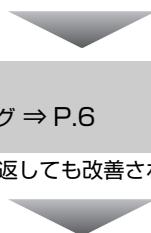
お手入れを行う前に

- FINE カートリッジにインクが残っているか確認してください。⇒ P.10
- FINE カートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。⇒ P.11
- FINE カートリッジの底部を保護しているオレンジ色の保護テープがはがされているか確認してください。
  液晶モニターにエラーメッセージが表示されている場合、「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.22）を参照してください。
- プリンタドライバの印刷品質を上げることで、印刷の結果が改善される場合があります。詳しくは『PC プリントガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

Step 1
ノズルチェックパターンの印刷 ⇒ P.3

パターンが欠けている場合

Step 2
プリントヘッドのクリーニング ⇒ P.5

2 回繰り返しても改善されない場合

Step 3
プリントヘッドの強力クリーニング ⇒ P.6

2 回繰り返しても改善されない場合

Step 4
FINE カートリッジの交換 ⇒ P.10

- 罫線がずれて印刷されるなど、プリントヘッドの位置ずれが確認されたときは、プリントヘッドの位置を調整します。⇒ P.7
- お手入れの操作は、パソコンから行うこともできます。詳しくは『PC プリントガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷してください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、後トレイに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

2 排紙トレイを開いてから、排紙補助トレイを開く

紙厚レバーを左側にセットします。紙厚レバーについては『操作ガイド（本体操作編）』の「各部の名称について」の「内部」を参照してください。

3 ノズルチェックパターンを印刷する

❶ メニューボタンを押します。

❷ ◀▶ ボタンで［メンテナンス / 各設定］を選び、OK ボタンを押します。

メンテナンス／各設定画面が表示されます。

❸ ◀▶ ボタンで［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。

メンテナンス画面が表示されます。

❹ ▲▼ ボタンで［ノズルチェック］を選び、OK ボタンを押します。

パターン印刷の確認画面が表示されます。

❺ ▲▼ ボタンで［はい］を選び、OK ボタンを押します。

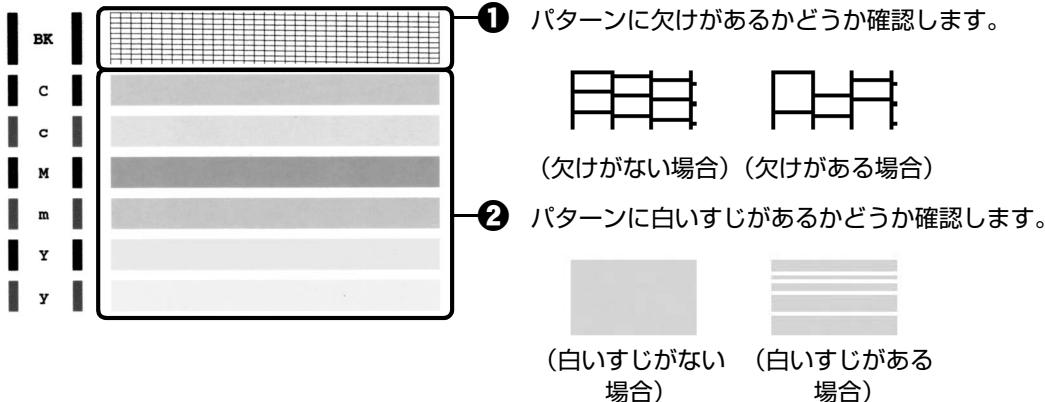
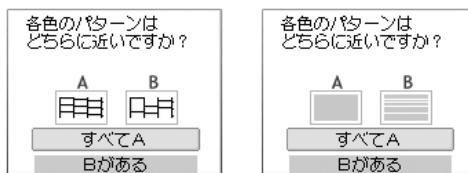
ノズルチェックパターンが印刷され、液晶モニターにパターン確認画面が交互に表示されます。

4 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる⇒ P.4

ノズルチェックパターンを確認する

以下の手順でノズルチェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合は FINE カートリッジを交換してください。⇒ P.10

1 印刷されたノズルチェックパターンを確認する

2 交互に表示されるパターン確認画面で、印刷したノズルチェックパターンに近いパターンを選ぶ

パターンに欠け／白いすじがない場合：

❶ ［すべて A］を選んで OK ボタンを押します。
　メンテナンス画面に戻ります。

パターンに欠け／白いすじがある場合：

❶ ［B がある］を選んで OK ボタンを押します。
　クリーニング確認画面が表示されます。

❷ ▲▼ ボタンで［はい］を選んで OK ボタンを押し、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
　⇒ P.5

巻末の「インクが出ない・かすれるときは？」にノズルチェックパターンの良い例、悪い例がカラーで掲載されています。そちらもあわせて参照してください。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンを印刷して、パターンに欠けや白いすじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。プリントヘッドをクリーニングすると、使用したインクがインク吸収体に吸収されます。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、後トレイに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

2 排紙トレイを開いてから、排紙補助トレイを開く

紙厚レバーを左側にセットします。紙厚レバーについては『操作ガイド（本体操作編）』の「各部の名称について」の「内部」を参照してください。

3 プリントヘッドをクリーニングする

メンテナンス
ノズルチェック
クリーニング
強力クリーニング
ヘッド位置調整ー手動
ヘッド位置調整値印刷
ローラクリーニング
OK=決定

❶ メニューボタンを押します。

❷ ◀▶ ボタンで［メンテナンス / 各設定］ を選び、OK ボタンを押します。

メンテナンス／各設定画面が表示されます。

❸ ◀▶ ボタンで［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。

メンテナンス画面が表示されます。

❹ ▲▼ ボタンで［クリーニング］を選び、OK ボタンを押します。

確認画面が表示されます。

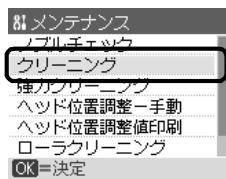
❺ ▲▼ ボタンで［はい］を選び、OK ボタンを押します。

プリントヘッドのクリーニングが開始されます。

クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分かかります。

パターン印刷の確認画面が表示されます。

❻ ▲▼ ボタンで［はい］を選び、OK ボタンを押します。

ノズルチェックパターンが印刷されます。

4 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる⇒ P.4

クリーニングを 2 回まで繰り返して行っても、改善されないときには、強力クリーニングを行ってください。
⇒ P.6

プリントヘッドを強力クリーニングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強力クリーニングを行ってください。強力クリーニングを行うと、使用したインクがインク吸収体に吸収されます。強力クリーニングは、通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、後トレイに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

2 排紙トレイを開いてから、排紙補助トレイを開く

紙厚レバーを左側にセットします。紙厚レバーについては『操作ガイド（本体操作編）』の「各部の名称について」の「内部」を参照してください。

3 プリントヘッドを強力クリーニングする

❶ メニューボタンを押します。

❷ ◀▶ ボタンで［メンテナンス / 各設定］を選び、OK ボタンを押します。

メンテナンス／各設定画面が表示されます。

❸ ◀▶ ボタンで［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。

メンテナンス画面が表示されます。

❹ ▲▼ ボタンで［強力クリーニング］を選び、OK ボタンを押します。

確認画面が表示されます。

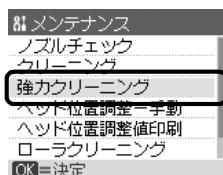
❺ ▲▼ ボタンで［はい］を選び、OK ボタンを押します。

プリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。

強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分かかります。

パターン印刷の確認画面が表示されます。

❻ ▲▼ ボタンで［はい］を選び、OK ボタンを押します。

ノズルチェックパターンが印刷されます。

4 プリントヘッドの状態を確認する

❶ ノズルチェックパターンを確認します。⇒ P.4

❷ 改善されない場合は、もう一度強力クリーニングを行います。

❸ それでも改善されない場合は、インクがなくなっている可能性があります。FINE カートリッジを交換してください。⇒ P.10

プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、プリントヘッド位置を調整してください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、後トレイに A4 サイズの普通紙を 2 枚セットする

2 排紙トレイを開いてから、排紙補助トレイを開く

紙厚レバーを左側にセットします。紙厚レバーについては『操作ガイド（本体操作編）』の「各部の名称について」の「内部」を参照してください。

3 プリントヘッドの位置調整パターンを印刷する

❶ メニューボタンを押します。

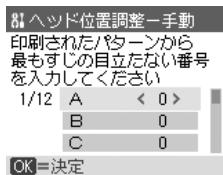
❷ ◀▶ ボタンで［メンテナンス / 各設定］ を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス／各設定画面が表示されます。

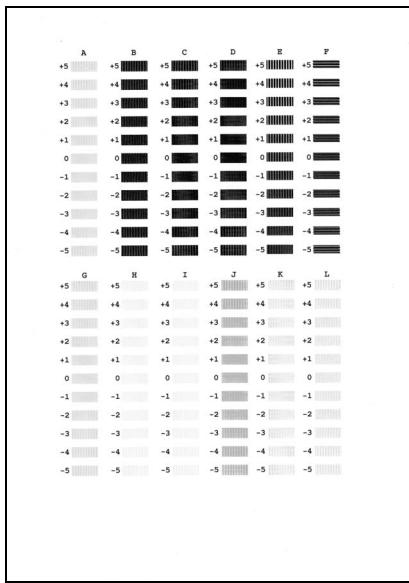
❸ ◀▶ ボタンで［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス画面が表示されます。

❹ ▲▼ ボタンで［ヘッド位置調整―手動］を選び、OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。

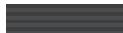
［ヘッド位置調整値印刷］を選ぶと、現在の調整値を印刷して終了します。

❺ ▲▼ ボタンで［はい］を選び、OK ボタンを押します。
プリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。

❻ ［パターンは正常に印刷されましたか？］のメッセージが表示されたら、正常に印刷されていることを確認し、▲▼ ボタンで［はい］を選び、OK ボタンを押します。
ヘッド位置の調整値を入力する画面が表示されます。

4 プリントヘッド位置を調整する

❶ 印刷結果を見て、A 列の中から最もすじの目立たないパターンの番号を ◀▶ ボタンで入力します。

パターンが均一にならないときには、白いすじが最も目立たないパターンを選びます。

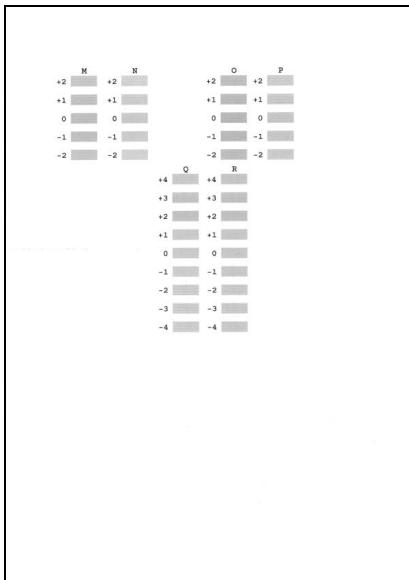
最も縦すじが目立たない例

最も縦すじが目立つ例

最も横すじが目立ない例

最も横すじが目立つ例

❷ B 列から L 列まで、各列ごとに同様の操作を繰り返し、すべてのパターン番号を設定後、OK ボタンを押します。

❸ メッセージの内容を確認し、OK ボタンを押します。
2 枚目のプリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。

❹ 印刷結果を見て、M 列の中から最もすじの目立たないパターンの番号を ◀▶ ボタンで入力します。

❺ N 列から R 列まで、各列ごとに同様の操作を繰り返し、すべてのパターン番号を設定後、OK ボタンを押します。

FINE カートリッジを交換する

ここでは、インクの状態を確認する方法や、FINE カートリッジを交換する方法について説明します。

インクがなくなるなどのエラーが発生すると、液晶モニターにエラーメッセージを表示してお知らせします。「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.22）を参照して対処方法を確認してください。

パソコンから印刷している場合は、パソコンの画面にもエラーメッセージが表示されます。

- クリーニングなど、お手入れを行っても印刷結果が改善されない場合は、インクがなくなっています。インクがなくなったときは FINE カートリッジを交換してください。FINE カートリッジの型番や取り付け位置を間違えると印刷できません。
- 本機で使用できる FINE カートリッジの番号については、本書の裏表紙を参照してください。

インクの状態を確認する

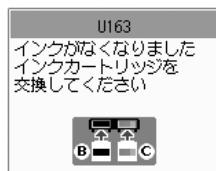
本機には、インク残量を検知する機能（インク残量検知機能）が搭載されています。新しい FINE カートリッジを取り付けた時点でインクが満杯とみなして残量検知をはじめます。新品でない FINE カートリッジを取り付けた場合はインク残量を正しく表示できない場合がありますので、目安としてご活用ください。

本機の電源が入っていることを確認し、コピーボタン、スキャンボタンまたはメモリーカードボタンを押すと、現在のインク残量が液晶モニターに表示されます。

● インクが少なくなっているとき

インクが少なくなっています。印刷を続行することはできますが、新しい FINE カートリッジのご用意をお勧めします。

● インクがなくなったとき

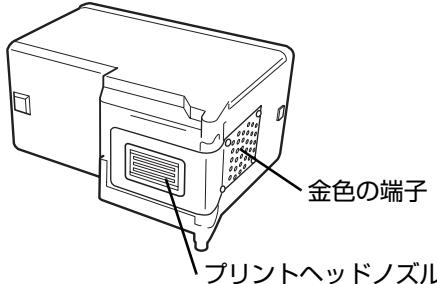
印刷の途中で液晶モニターにエラーメッセージが表示される場合もあります。

インクがなくなりました。「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「インクがなくなりました　インクカートリッジを交換してください　U163」（P.22）を参照して対処してください。

印刷中に表示される画面でも、インクの状態を確認することができます。

交換の操作

FINE カートリッジのインクがなくなったときは、次の手順で FINE カートリッジを交換します。

FINE カートリッジの取り扱いについて

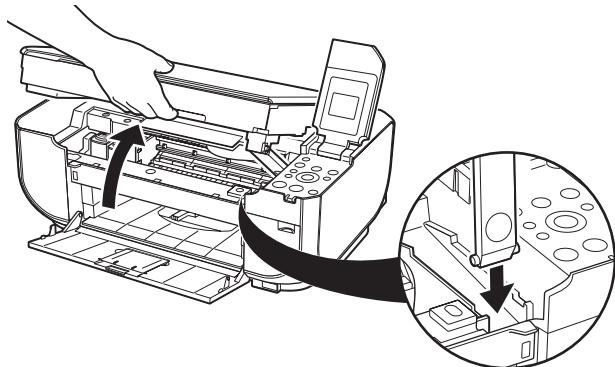
- FINE カートリッジの金色の端子やプリントヘッドノズルには、手を触れないでください。正しく印刷できなくなる場合があります。

- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定 FINE カートリッジのご使用をお勧めします。
  また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- FINE カートリッジの交換はすみやかに行い、FINE カートリッジを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用 FINE カートリッジは新品のものを装着してください。取り外されていたものを装着すると、ノズルの目づまりなどが原因で正しく印刷できないことがあります。また、インク残量警告を正しく表示できません。
- 最適な印刷品質を保つため、FINE カートリッジは梱包箱に記載されている「取付期限」までに本機に取り付けてください。また、開封後 6ヶ月以内に使い切るようにしてください（本機に取り付けた年月日を、控えておくことをお勧めします）。

- 片方の FINE カートリッジがインク切れになったときなど、一時的に残っているほうの FINE カートリッジだけで印刷を行うことができます。ただし、両方のカートリッジを使って印刷するときに比べて印刷品位が下がる場合がありますので、優れた印刷結果を得るために新しい FINE カートリッジへの交換をお勧めします。
  なお、ブラックインクまたはカラーインクだけで印刷する場合も、インクの切れたカートリッジを取り付けた状態で印刷してください。カートリッジを取り外した状態では、エラーになり印刷できません。
  FINE カートリッジの設定について、詳しくは『PC プリントガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷をするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。
  また、プリンタの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。

1 排紙トレイを開く

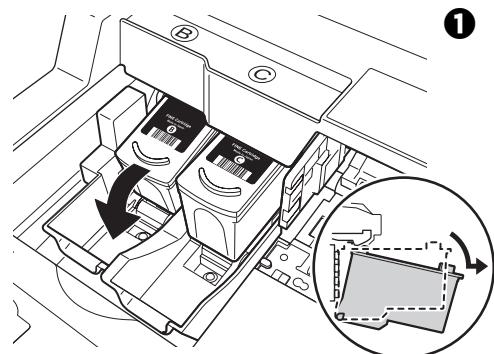
2 本機の電源が入っていることを確認し、スキャナユニット（プリンタカバー）を止まるまで持ち上げ、スキャナユニットサポートで固定する

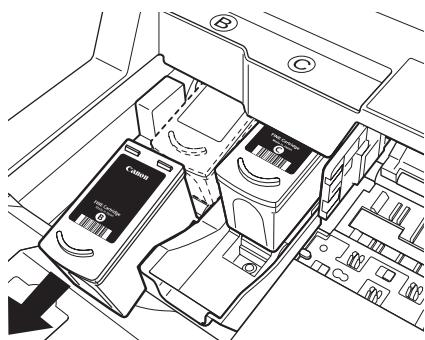
FINE カートリッジホルダが交換位置に移動します。

注意
- FINE カートリッジホルダを手で止めたり、無理に動かしたりしないでください。
- 本体内部の金属部分に触れないでください。

重要

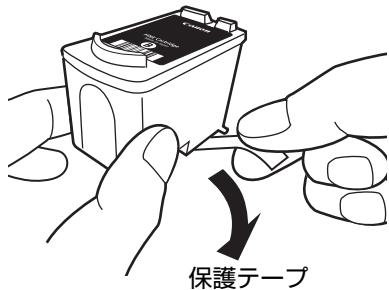
スキャナユニット（プリンタカバー）を 10 分間以上開けたままにすると、FINE カートリッジホルダが右側へ移動します。その場合は、いったんスキャナユニット（プリンタカバー）を閉じ、開け直してください。

3 インクのなくなった FINE カートリッジを取り外す

❶ FINE カートリッジを押し下げます。

❷ FINE カートリッジを取り出します。

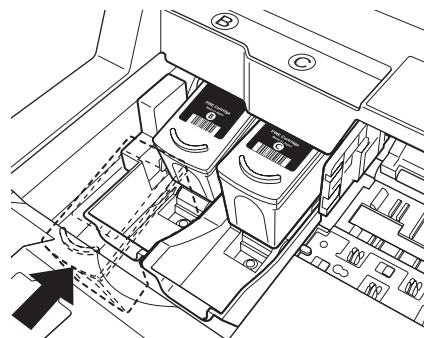
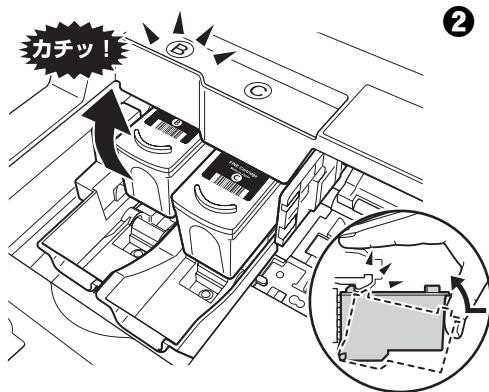
重要
- 衣服や周囲を汚さないよう、FINE カートリッジの取り扱いには注意してください。
- 空になった FINE カートリッジは地域の条例にしたがって処分してください。
  また、キヤノンでは使用済み FINE カートリッジの回収を推進しています。詳しくは「使用済みインクカートリッジ回収のお願い」（P.51）を参照してください。

4 FINE カートリッジを準備する

❶ 新しい FINE カートリッジをパッケージから取り出し、保護テープをゆっくり取り外します。

重要

- 衣服や周囲を汚さないよう、FINE カートリッジの取り扱いには注意してください。
- 取り外した保護テープは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって処分してください。
- FINE カートリッジの金色の端子やプリントヘッドノズルには、手を触れないでください。正しく印刷できなくなる場合があります。
- 取り外した保護テープに付いているインクで、手やまわりのものを汚す恐れがあります。ご注意ください。

5 FINE カートリッジを取り付ける

❶ 新しい FINE カートリッジを奥まで差し込みます。

ブラック FINE カートリッジは左側のホルダ（Ⓑ）に、カラー FINE カートリッジは右側のホルダ（Ⓒ）に取り付けます。

❷ FINE カートリッジを「カチッ」という音がするまで、しっかり押し上げて、固定します。

重要

印刷するためにはすべての FINE カートリッジをセットしてください。ひとつでもセットされていない FINE カートリッジがあると印刷することができません。

6 スキャナユニット（プリンタカバー）を持ち上げてスキャナユニットサポートをたたみ、ゆっくり閉じる

スキャナユニットサポートをたたむときは、スキャナユニット（プリンタカバー）をしっかりと持ち、指などはさまないように注意してください。

参考

- スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じたあとに液晶モニターにエラーメッセージが表示された場合、「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.22）を参照してください。
- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。終了するまでほかの操作を行わないでください。
- 罫線がずれて印刷されるなど、プリントヘッドの位置ずれが確認されたときには、プリントヘッドの位置を調整します。⇒ P.7

きれいな印刷を保つために（プリントヘッドの乾燥・目づまり防止）

プリントヘッドの乾燥と目づまりを防ぐため、次のことに注意してください。

- 用紙によっては、印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着した場合、インクがにじむことがあります。
- プリントヘッドが目づまりを起こすと、印刷がかすれたり特定の色が出なくなります。詳しくは「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.2）を参照してください。

● 電源を切るときのお願い

本機の電源を切るときには、必ず以下の手順にしたがってください。

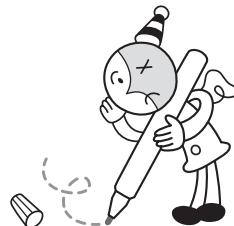
❶ 本機の電源ボタンを押して電源を切る

❷ 電源ランプが消えたことを確認する（数秒から、場合によって約 30 秒かかります）

❸ 電源コードをコンセントから抜く、またはテーブルタップのスイッチを切る

電源ボタンを押して電源を切ると、プリントヘッド（インクのふき出し口）の乾燥を防ぐために、本機は自動的にプリントヘッドにキャップをします。このため、電源ランプが消える前にコンセントから電源コードを抜いたり、スイッチ付テーブルタップのスイッチを切ってしまうと、プリントヘッドのキャップが正しく行われず、プリントヘッドが、乾燥・目づまりを起こしてしまいます。

● 長期間お使いにならないときは

長期間お使いにならない場合は、定期的に（月 1 回程度）印刷することをお勧めします。サインペンが長期間使用されないとキャップをしていても自然にペン先が乾いて書けなくなるのと同様に、プリントヘッドも長期間使用されないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。

清掃する

ここでは、清掃のしかたについて説明します。

注意

- 清掃には、ティッシュペーパーやペーパータオルは使わないでください。本機内部に紙の粉や細かな糸くずなどが残り、プリントヘッドの目づまりや印刷不良などの原因になることがあります。部品を傷付けないように、必ず柔らかい布を使ってください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の化学薬品は使わないでください。故障または本機の表面を傷める原因になります。

本機の外側を清掃する

注意

清掃する前に、電源を切り、電源コードを抜いてください。

重要

- 本機の外側を清掃する場合は、ティッシュやきめの粗い布などを使用すると表面に傷がつくため使用しないでください。
- 中性洗剤や、ベンジン・シンナー・アルコールなどの揮発性の化学薬品は表面を傷めますので使用しないでください。

必ず柔らかい布（メガネ拭きなど）を使用し、なるべく布のしわを伸ばしてからやさしく汚れを拭き取ってください。

原稿台の周辺部分を清掃する

注意

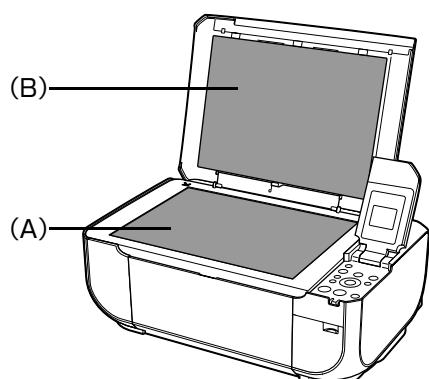
清掃する前に、電源を切り、電源コードを抜いてください。

重要

原稿台カバーの裏側（白い部分）（B）のシートは傷が付きやすいので、やさしく拭いてください。

きれいで柔らかく、糸くずの出ない布を用意してください。原稿台ガラス（A）、原稿台カバーの裏側（白い部分）（B）の汚れや、ほこりをやさしく拭き取ります。とくにガラス面は、拭いたあとが残らないように十分拭き取ってください。

参考

原稿台カバーが外れてしまった場合は、「原稿台カバーが外れた」（P.38）を参照して取り付けてください。

給紙ローラクリーニングを行う

用紙がうまく送られないときは、給紙ローラのクリーニングを行ってください。給紙ローラのクリーニングは給紙ローラを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

1　本機の電源が入っていることを確認し、後トレイにセットされている用紙をすべて取り除く

2　給紙ローラを清掃する

❶ メニューボタンを押します。

❷ ◀▶ ボタンで［メンテナンス / 各設定］を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス／各設定画面が表示されます。

❸ ◀▶ ボタンで［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス画面が表示されます。

❹ ▲▼ ボタンで［ローラクリーニング］を選び、OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。

❺ ▲▼ ボタンで［はい］を選び、OK ボタンを押します。
給紙ローラがクリーニングを開始します。

3　手順 2-❹ と ❺ の操作を 2 回繰り返す

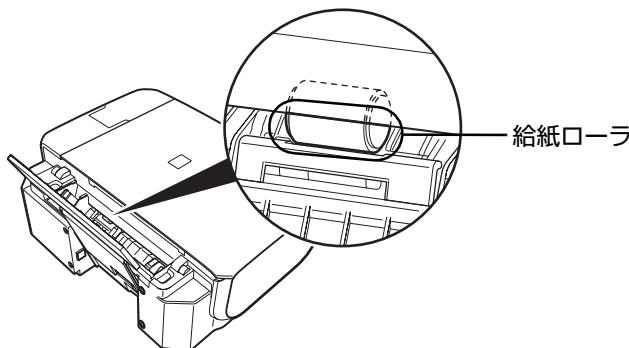
4　排紙トレイを開いてから、排紙補助トレイを開く

5　給紙ローラの回転が終了したことを確認し、後トレイに A4 サイズの普通紙を 3 枚以上、縦にセットする

紙厚レバーを左側にセットします。紙厚レバーについては『操作ガイド（本体操作編）』の「各部の名称について」の「内部」を参照してください。

6　手順 2-❹ と ❺ の操作を 3 回繰り返す

給紙ローラクリーニングが実行され、用紙が排出されます。

改善がみられない場合は、湿らせた綿棒などを使って後トレイ内右側にある給紙ローラを回しながら拭いてください。給紙ローラは指で触らず、綿棒を使って回してください。それでも改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒ P.49

インク拭き取りクリーニングを行う

本機内部の汚れをとります。本機内部が汚れていると、印刷した用紙が汚れる場合がありますので、定期的に行うことをお勧めします。

重要

インク拭き取りクリーニング中はほかの操作をしないでください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、後トレイにセットされている用紙をすべて取り除く

2 排紙トレイを開いてから、排紙補助トレイを開く

3 A4 サイズの普通紙 1 枚を横半分に折ってから、開く

4 開いた面が表になるように、後トレイに 1 枚だけセットする

紙厚レバーを左側にセットします。紙厚レバーについては『操作ガイド（本体操作編）』の「各部の名称について」の「内部」を参照してください。

5 インク拭き取りクリーニングを行う

❶ メニューボタンを押します。

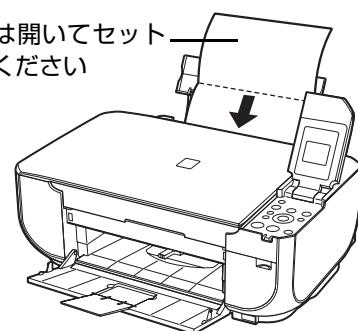
❷ ◀▶ ボタンで［メンテナンス / 各設定］ を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス／各設定画面が表示されます。

❸ ◀▶ ボタンで［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス画面が表示されます。

❹ ▲▼ ボタンで［インク拭き取り］を選び、OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。

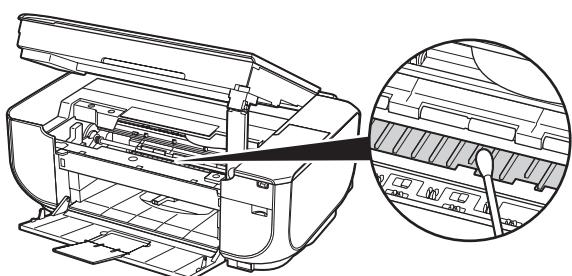
❺ ▲▼ ボタンで［はい］を選び、OK ボタンを押します。
インク拭き取りクリーニングが実行され、用紙が排出されます。
排出された用紙の山折り部分を確認し、インクが付いている場合は再度クリーニングを行います。
再度クリーニングを行ってもインクが付くときは、本機内部の突起が汚れている場合があります。手順にしたがって清掃してください。⇒下記参照

参考

再度インク拭き取りクリーニングを行う場合は、新しい用紙をご使用ください。

本機内部の突起を清掃する

本機内部の突起が汚れている場合は、綿棒などを使ってインク汚れを丁寧に拭きとってください。

注意

清掃する前に、電源を切り、電源コードを抜いてください。

本機の設定を変更する

ここでは、コピーフチはみ出し量を設定する操作を例に、各設定画面の設定変更の手順について説明します。

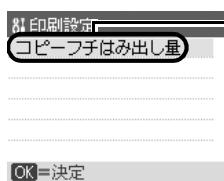
1　本機の電源が入っていることを確認し、メニューボタンを押す

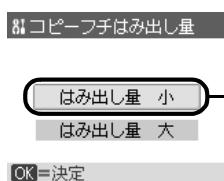
2　各設定画面を表示する

❶ ◀▶ ボタンで［メンテナンス / 各設定］ を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス／各設定画面が表示されます。

❷ ◀▶ ボタンで［各設定］を選び、OK ボタンを押します。
各設定画面が表示されます。

3　メニューを選ぶ

❶ ▲▼ ボタンで設定する項目を選び、OK ボタンを押します。
選んだ項目の設定画面が表示されます。

❷ ▲▼ ボタンでメニューを選び、OK ボタンを押します。

4　設定を変更する

❶ ▲▼ ボタンで設定項目を選び、OK ボタンを押します。

印刷設定

■ コピーフチはみ出し量

フチなし全面印刷のとき、はみ出し量を設定します。

フチなし全面印刷をしてもフチありで印刷される場合は、[はみ出し量　大] に設定すると改善される場合があります。

ワイヤレス印刷設定

詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「ワイヤレス通信対応機器から印刷する」の「印刷する用紙やレイアウトを設定する」を参照してください。

PictBridge 設定

詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「PictBridge 対応機器から印刷する」の「PictBridge の印刷設定について」を参照してください。

Bluetooth 設定

詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「ワイヤレス通信対応機器から印刷する」の「Bluetooth 通信の設定を変更する」を参照してください。

その他の設定

■ 日付表示形式

印刷する撮影日の日付の並び順を変更します。

- メモリーカードモードで用紙／設定画面を表示し、タブ 1 で［日付画像番号］を［日付のみ印刷］または［日付＋画像番号印刷］に設定しているときは、選んだ日付の並び順で撮影日が印字されます。印刷設定については、『操作ガイド（本体操作編）』の「かんたんに写真を印刷する」の「設定項目について」を参照してください。
- DPOF 印刷するとき、撮影日の日付の並び順は DPOF の設定にしたがって印刷されます。

■ カード書き込み状態

パソコンからメモリーカードに書き込みできるようにするか選びます。

- この設定は、メモリーカードを抜いてから行ってください。詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「カードスロットをパソコンのドライブに設定する」を参照してください。
- ［書き込み可能］に設定した場合は、カードダイレクト印刷ができなくなります。メモリーカード専用ドライブの操作を終了後、必ず同様の操作で［書き込み禁止］に戻してください。

■ コントラスト調整

液晶モニターのコントラストが濃すぎたり、薄すぎる場合に調整します。

■ スライドショー設定

スライドショーで表示する写真の画質を設定します。

［画質　標準］に設定すると約5秒間隔で表示され、［画質　きれい］に設定した場合は、画像の解像度により次の画像表示までの時間が異なります。

■ サイレント設定

夜間など、本機の動作音が気になるときに、本機で設定します。

以下のときの動作音をおさえることができます。

- コピーするとき
- メモリーカード印刷をするとき
- PictBridge 対応機器から印刷するとき
- ワイヤレス印刷をするとき

- サイレント機能を［しない］にしたときに比べ、印刷速度が低下する場合があります。
- 印刷品質の設定によっては、効果が少ない場合があります。
  また、準備動作時の音などは、通常の音と変わりません。

スキャンするときやパソコンから印刷するときの動作音をおさえるには、パソコンで設定します。

スキャンするとき⇒『スキャンガイド』（電子マニュアル）

パソコンから印刷するとき⇒『PC プリントガイド』（電子マニュアル）

言語選択

液晶モニターに表示する言語を変更します。

設定リセット

表示する言語、プリントヘッドの位置以外の設定を、ご購入時の設定に戻すことができます。

困ったときには

本機を使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

ここでは本機の操作でトラブルに対処する方法を中心に説明します。パソコンで対処する方法については『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「困ったときには」もあわせて参照してください。『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の見かたについては、『操作ガイド（本体操作編）』の「取扱説明書について」の「電子マニュアル（取扱説明書）を表示する」を参照してください。

Windows

エラーが発生したときは

印刷中に用紙がなくなったり、紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すエラーメッセージが表示されます。この場合は、表示された対処方法にしたがって操作してください。

液晶モニターにエラーメッセージが表示されている

液晶モニターにエラー／確認メッセージが表示されたときには、以下の対処方法にしたがってください。

エラー／確認メッセージ	対処方法
下記のインクカートリッジが認識できません U051 ／ U052 ／ U053 ／ U059	本機の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 修理が必要な可能性があります。修理受付窓口へご連絡ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.49）
正しい位置に取り付けられていないインクカートリッジがあります U075 ／ U076	各色の FINE カートリッジの取り付け位置に、正しい FINE カートリッジがセットされていることを確認してください。 FINE カートリッジの取り付けについては、「FINE カートリッジを交換する」（P.10）を参照してください。
下記のインクカートリッジが認識できません U140	本機がサポートできない FINE カートリッジが取り付けられています。 正しい FINE カートリッジを取り付けてください。 FINE カートリッジの取り付けについては、「FINE カートリッジを交換する」（P.10）を参照してください。
下記のインクカートリッジが認識できません U150	FINE カートリッジが正しく取り付けられていません。 スキャナユニット（プリンタカバー）を開けて FINE カートリッジを正しく取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときには、FINE カートリッジが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.49）
インクがなくなっている可能性があります　インクの交換をお勧めします U162	インクがなくなっている可能性があります。 インク残量を正しく検知できないため、インク残量検知機能は使用できなくなります。 この機能を無効にし、インクカートリッジを継続して使用する場合は、本機のストップ／リセットボタンを 5 秒以上押してください。 優れた印刷結果を得るために、新しいキヤノン純正カートリッジへの交換をお勧めします。 インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えない場合があります。 参考 インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターのインク残量画面（P.10）でインクタンクがグレー色に表示されます。
インクがなくなりました　インクカートリッジを交換してください U163	インクがなくなりました。 インクカートリッジを交換して、スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じてください。 印刷が完了していない場合は、インクカートリッジを取り付けたまま本機のストップ／リセットボタンを 5 秒以上押すと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。 このとき、インク残量検知機能は使用できなくなります。 印刷が終了したらすぐに新しいインクカートリッジに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、十分な印刷品位が得られなくなります。 参考 インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターのインク残量画面（P.10）でインクタンクがグレー色に表示されます。
写真データがありません	● セットしたメモリーカードに読み込める画像データが保存されていません。 ● 画像ファイル名（フォルダ名）に、全角文字（漢字、カナ等）があると、認識できない場合があります。全角文字を半角英数字に変更してみてください。 ● パソコン上で編集／加工したデータは、必ずパソコンから印刷を行ってください。

エラー／確認メッセージ	対処方法
インク吸収体が満杯に近づきました［OK］で継続できますが、早めに修理受付窓口に連絡してください	インク吸収体が満杯に近づいています。 本機は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、本機の OK ボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口へご連絡ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.49）
インク吸収体の交換が必要です　お客様相談センターまたは修理受付窓口にご連絡ください	インク吸収体が満杯になりました。 本機は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、交換が必要です。お客様相談センターまたは修理受付窓口へご連絡ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。
対応していない機器が接続されました取り外してください	● 接続した状態での操作時間が長すぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できないことがあります。接続している USB ケーブルを抜き、再度 USB ケーブルを接続してください。 PictBridge 対応機器から印刷する場合、ご使用のカメラの機種により、接続する前に PictBridge 対応機器で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。 それでもエラーが解決されないときは、ほかの写真を選んで印刷できるかどうかを確認してください。 ● カメラ接続部に接続している機器を確認してください。本機と接続して直接印刷できるのは、PictBridge 対応機器または Bluetooth ユニット BU-20（オプション）です。
対応していない USB ハブが接続されました　取り外してください	USB ハブを使用して PictBridge 対応機器を接続している場合は、USB ハブを取り外し、本機と直接接続してください。
＊＊＊＊ **プリンタトラブルが発生しました**	本機の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 修理が必要な可能性があります。修理受付窓口へご連絡ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.49）

液晶表示が見えない

原因	対処方法
電源が入っていない／液晶モニターが自動消灯した	● 電源ランプが消灯している場合 電源コードを接続し、電源ボタンを押すと、電源が入り、液晶モニターにメッセージが表示されます。 ● 電源ランプが点灯している場合 電源ボタン以外の操作パネルのボタンを押してください。

日本語以外の言語が表示されている

原因	対処方法
誤って日本語以外の言語に設定してしまった	以下の操作にしたがって、日本語設定に戻してください。 **1 コピーボタンを押し、5 秒以上待ってからメニューボタンを押す** **2 ▶ ボタンを 2 回押し、 を選び OK ボタンを押す** **3 ▶ ボタンを 1 回押し、 を選び OK ボタンを押す** **4 ▼ ボタンを 3 回押し、OK ボタンを押す** Bluetooth ユニットを取り付けているときは、▼ ボタンを 5 回押し、OK ボタンを押してください。 **5 ▲▼ ボタンで［日本語］を選び、OK ボタンを押す**

MP ドライバがインストールできない

原因	対処方法
Windows **インストールの途中で先の画面に進めなくなった**	［プリンタの接続］画面から先に進めなくなった場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。 **1［キャンセル］ボタンをクリックする** **2［インストール失敗］画面で［もう一度］ボタンをクリックする** **3 表示された画面で［戻る］ボタンをクリックする** **4［PIXUS XXX］画面（「XXX」は機種名）で［終了］ボタンをクリックし、CD-ROM を取り出す** **5 本機の電源を切る** **6 パソコンを再起動する** **7 ほかに起動しているアプリケーションソフト（ウイルス対策ソフトも含む）がないか確認する** **8『かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）』に記載されている手順にしたがい、MP ドライバをインストールする**

原因	対処方法
『セットアップ CD-ROM』が自動的に起動しない	Windows **1 ［スタート］メニューから［コンピュータ］を開く** Windows XP をご使用の場合は、［スタート］メニューから［マイ　コンピュータ］を開きます。 Windows 2000 をご使用の場合は、デスクトップの［マイ　コンピュータ］アイコンをダブルクリックします。 **2 開いたウィンドウにある CD-ROM アイコン（　）をダブルクリックする** 参考 ファイル名を指定する場合は、CD-ROM ドライブ名およびインストールプログラム名（MSETUP4.EXE）を入力してください。CD-ROM ドライブ名はパソコンによって異なります。 Macintosh 画面上に表示された CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、パソコンを再起動してください。 それでも CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。ほかの CD-ROM が表示できる場合は、『セットアップ CD-ROM』に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。
手順通りにインストールしていない	『かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）』に記載されている手順にしたがい、MP ドライバをインストールしてください。 MP ドライバが正しくインストールされなかった場合は、MP ドライバを削除し、パソコンを再起動します。そのあとに、MP ドライバを再インストールしてください。 ⇒『PC プリントガイド』（電子マニュアル） Windows 参考 Windows のエラーが原因でインストーラが強制終了した場合は、Windows が不安定になっている可能性があり、MP ドライバがインストールできなくなることがあります。パソコンを再起動して再インストールしてください。

困ったときには

パソコンとの接続がうまくいかない

■ 印刷・スキャン速度が遅い／ USB 2.0 Hi-Speed として動作しない

原因	対処方法
USB 2.0 Hi-Speed に対応していない環境で使用している	USB 2.0 Hi-Speed に対応していない環境では、USB 1.1 での接続となります。この場合、本機は正常に動作しますが、通信速度の違いから印刷速度が遅くなることがあります。 ご使用の環境が USB 2.0 Hi-Speed に対応しているか、次の点を確認してください。 ● パソコンの USB ポートが、USB 2.0 に対応しているか確認してください。 ● USB ケーブルと USB ハブが、USB 2.0 に対応しているか確認してください。 USB ケーブルは、必ず USB 2.0 認証ケーブルをご使用ください。また、長さ 3 m 以内のものをお勧めします。 ● ご使用のパソコンが、USB 2.0 に対応した状態になっているか確認してください。 最新のアップデートを入手して、インストールしてください。 ● USB 2.0 対応の USB ドライバが正しく動作しているか確認してください。 USB 2.0 に対応した最新の USB 2.0 ドライバを入手して、再インストールしてください。 重要 上記の確認事項の操作方法につきましては、ご使用のパソコンメーカーまたは USB ケーブルメーカー、USB ハブメーカーにご確認ください。

■ Windows 「さらに高速で実行できるデバイス」などの警告文が画面に表示される

原因	対処方法
USB 2.0 Hi-Speed に対応していない環境で使用している	ご使用の環境が USB 2.0 Hi-Speed に対応していないことを示しています。 「印刷・スキャン速度が遅い／ USB 2.0 Hi-Speed として動作しない」（上記）を参照してください。

印刷結果に満足できない

白すじが入る、罫線がずれる、色むらがあるなど、思ったような印刷結果が得られないときは、まず用紙や印刷品質の設定を確認してください。

● ［チェック 1］セットされている用紙のサイズや種類が、設定と合っていますか。

設定と異なるサイズや種類の用紙をセットしていると、正しい結果が得られません。写真やイラストを印刷したときにカラーの発色がよくないことがあります。

また、設定と異なる種類の用紙をセットしていると、印刷面がこすれる場合があります。フチなし全面印刷を行う場合、セットした用紙と設定の組み合わせによっては、発色の差が発生する場合があります。

● ［チェック 2］適切な印刷品質を選んでいますか。

用紙の種類や印刷するデータに応じた印刷品質を選んでください。インクのにじみや色むらが気になる場合は、画質を優先する設定にして印刷してみてください。

※ PictBridge 対応機器から印刷する場合は、本機の操作パネルで印刷品質を設定してください。
PictBridge 対応機器からは印刷品質の設定はできません。

※ ワイヤレス通信対応機器から印刷する場合は、印刷品質の設定はできません。

用紙や印刷品質の設定を確認する方法は、ご使用の機器によって異なります。

本機の操作でコピー／メモリーカードから印刷をする場合	本機の操作パネル ⇒『操作ガイド（本体操作編）』の各機能のページ
PictBridge 対応機器から印刷する場合	PictBridge 対応機器または本機の操作パネル ⇒『操作ガイド（本体操作編）』の「デジタルカメラと直接つないで印刷してみよう」
ワイヤレス通信対応機器から印刷する場合	本機の操作パネル ⇒『操作ガイド（本体操作編）』の「ワイヤレス通信で印刷してみよう」
パソコンから印刷する場合	プリンタドライバ ⇒『PC プリントガイド』（電子マニュアル）

● ［チェック 3］それでも解決しない場合は、別の原因が考えられます。

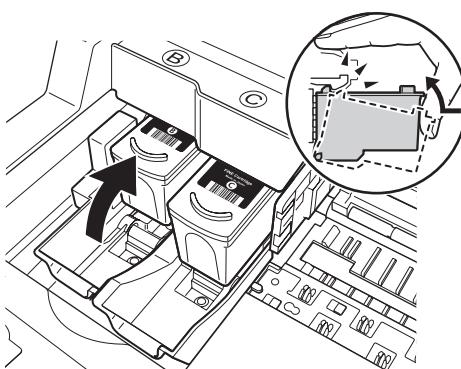
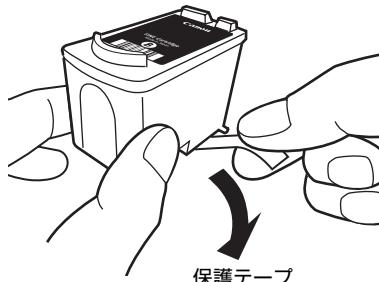
以降の項目もあわせて確認してください。

⇒「カラーの発色が良くない」（P.28）
⇒「印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／罫線がずれる」（P.28）
⇒「白いすじが入る」（P.29）
⇒「用紙が反る／インクがにじむ」（P.29）
⇒「印刷面がこすれる／用紙・はがきが汚れる」（P.29）
⇒「色むらや色すじがある」（P.31）

■ カラーの発色が良くない

原因	対処方法
色補正がされていない	写真またはイラストを印刷する場合、色補正を設定することで、発色が良くなることがあります。 ● ダイレクト印刷する場合 印刷設定画面で［VIVID フォト ON］を選んでください。 ● パソコンから印刷する場合 Windows をご使用の場合は、プリンタドライバの［特殊効果］シートの［VIVID フォト］にチェックマークを付けてください。 Macintosh をご使用の場合は、プリントダイアログのポップアップメニューから［特殊効果］を選び、［VIVID フォト］にチェックマークを付けてください。

■ 印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／罫線がずれる

原因	対処方法
FINE カートリッジが正しく取りつけられていない	FINE カートリッジを取り外し、取り付け直してください。接点部分に小さなごみがはさまっていることがあります。その場合 FINE カートリッジを取り付け直すことで、印刷結果が改善されることがあります。 また、保護テープがはがされていることを確認してください。 保護テープ
プリントヘッドが目づまりしている	「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.2）を参照して、必要なお手入れの操作を行ってください。
用紙の裏表を間違えている	片面にのみ、印刷可能な用紙があります。 裏表を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。 用紙の印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。
プリントヘッドの位置がずれている	プリントヘッドの位置調整をしないで印刷を行うと、罫線がずれて印刷されることがあります。罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」（P.7）を参照して、プリントヘッドの位置調整を行ってください。

■ 白いすじが入る

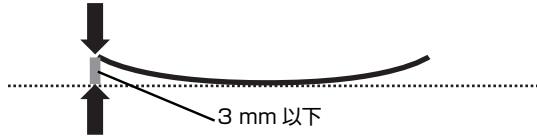
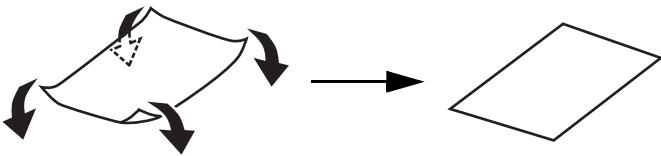
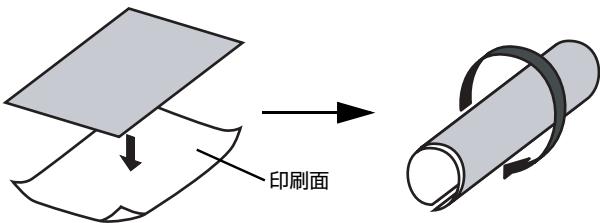
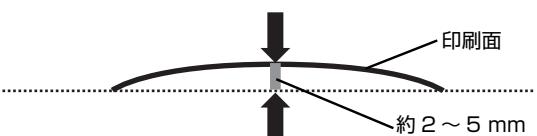
原因	対処方法
プリントヘッドが目づまりしている	「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.2）を参照して、必要なお手入れの操作を行ってください。

■ 用紙が反る／インクがにじむ

原因	対処方法
薄い用紙を使用している	写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷をするときは、プロフェッショナルフォトペーパーなどの写真専用紙に印刷することをお勧めします。 『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「印刷に適した用紙を選ぶ」を参照してください。

■ 印刷面がこすれる／用紙・はがきが汚れる

原因	対処方法
給紙ローラが汚れている	給紙ローラをクリーニングしてください。給紙ローラのクリーニングは給紙ローラを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。 ⇒「給紙ローラクリーニングを行う」（P.16）
本機内部が汚れている	両面印刷するときに、設定している用紙サイズが実際に本機にセットした用紙のサイズに合っていないと、本機の内側にインクが付いて用紙が汚れる場合があります。 インク拭き取りクリーニングを行って、本機内部をお手入れしてください。 ⇒「インク拭き取りクリーニングを行う」（P.17） 参考 内部の汚れを防ぐために、用紙サイズを正しく設定してください。
適切な用紙を使用していない	● 厚い用紙や反りのある用紙を使用していないか確認してください。 『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙について」を参照し、印刷に適した用紙を確認してください。 ● フチなし全面印刷を行っている場合は、用紙の上端および下端の印刷品質が低下する場合があります。ご使用の用紙がフチなし全面印刷のできる用紙か確認してください。 ⇒「印刷できる範囲」（P.42）
紙厚レバーが適切でない	紙厚レバーを印刷する用紙に合わせてセットしてください。 詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙について」を参照してください。 左にセットする用紙でも、印刷内容によっては印刷面がこすれることがあります。この場合は、紙厚レバーを右にセットしてください。 * 印刷後は紙厚レバーを左に戻してください。レバーを戻さないと、プリントヘッドと印刷する用紙の間隔が広がったままになり、本機内部が汚れやすくなります。また、印刷品質が低下する場合があります。 参考 用紙の端や角が汚れる場合は、紙厚レバーを右側にセットしてください。
高い濃度設定で画像を印刷している	特に普通紙の場合に画像を高い濃度で印刷すると、インクを吸収しすぎて用紙が波打つことがあり、印刷面がこすれる原因となることがあります。 コピーをしている場合は、『操作ガイド（本体操作編）』の「コピーする」を参照して、濃度の設定を低くし、もう一度印刷してみてください。 パソコンをご使用の場合は、『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「印刷結果に満足できない」を参照してください。
印刷推奨領域を超えて印刷している	印刷推奨領域を超えて印刷すると、用紙の下端でインクがこすれることがあります。 印刷推奨領域については、「印刷できる範囲」（P.42）を参照してください。

原因	対処方法
反りのある用紙を使用している	● 普通紙の場合 用紙の裏表を逆にしてセットしてください。 後トレイに用紙を長期間セットしたままにしていると、若干反りがついてしまうことがあります。この場合、裏表を逆にしてセットすると、改善されることがあります。 なお、長期間ご使用にならない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて水平に保管することをお勧めします。 ● はがきの場合 用紙の四隅が 3 mm 以上反っている場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりするおそれがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。 **1 下の図のように、対角線上の端を、反りと逆方向に丸める** **2 印刷する用紙が、平らになっていることを確認する** 反りを修正した用紙は、1 枚ずつセットして印刷することをお勧めします。 ● その他の用紙の場合 四隅や印刷面全体に反りのある用紙を使用した場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりするおそれがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。 **1 印刷面を上にし、表面が汚れたり傷つくことを防ぐために、印刷しない普通紙などを 1 枚重ねる** **2 下の図のように反りと逆方向に丸める** **3 印刷する用紙の反りが、約 2 ～ 5 mm 以内になっていることを確認する** 反りを修正した用紙は、1 枚ずつセットして印刷することをお勧めします。 お使いの写真用紙によっては、反りのない用紙を使用していても、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりする場合があります。 そのような場合は、上記の「● その他の用紙の場合」の手順にしたがって、印刷する前にあらかじめ用紙に反りを付けてから、印刷してみてください。印刷の結果が改善される場合があります。

■ 色むらや色すじがある

原因	対処方法
プリントヘッドが目づまりしている	「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.2）を参照して、必要なお手入れの操作を行ってください。
プリントヘッドの位置がずれている	「プリントヘッド位置を調整する」（P.7）を参照して、プリントヘッドの位置調整を行ってください。

コピーの結果に満足できない

原因	対処方法
原稿が正しくセットされていない	原稿が原稿台ガラスに正しくセットされているか確認してください。 『操作ガイド（本体操作編）』の「コピーやスキャンする原稿をセットする」の「原稿をセットする」を参照してください。
原稿の裏表の向きが正しくセットされていない	原稿台ガラスにセットするときは、コピーする面を下にしてください。
本機で印刷したものを原稿としてセットしている	本機で印刷したものを原稿としてコピーすると、きれいに印刷されないことがあります。デジタルカメラやメモリーカードから印刷し直すか、パソコンから印刷し直してください。
原稿台ガラス、原稿台カバーの裏側が汚れている	原稿台ガラス、または原稿台カバーの裏側を清掃してください。 ⇒「原稿台の周辺部分を清掃する」（P.15）

上記の対処を行ってもトラブルが解決されない場合は、「印刷結果に満足できない」（P.27）の項目もあわせて確認してください。

印刷が始まらない

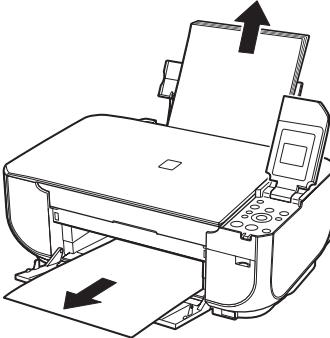
原因	対処方法
不要な印刷ジョブがたまっている／パソコン側のトラブル	パソコンを再起動すると、トラブルが解消されることがあります。また、不要な印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。 Windows **1 プリンタドライバの設定画面を開く** 『操作ガイド（本体操作編）』の「プリンタドライバの機能と開きかた」の「プリンタドライバの設定画面を表示する」を参照してください。 **2［ユーティリティ］シートの［プリンタ状態の確認］ボタンをクリックする** プリンタ状態の確認画面が表示されます。 **3［印刷待ち一覧を表示］ボタンをクリックする** **4［プリンタ］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］を選ぶ** アクセス権限によっては、選べないことがあります。 **5 確認メッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックする** 印刷ジョブが削除されます。 Macintosh **1 Dock 内にあるプリンタのアイコンをクリックし、印刷中のジョブの一覧を表示する** Mac® OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、Dock 内にあるプリンタのアイコンをクリックしてプリントセンターを起動し、プリンタリストの機種名をダブルクリックして、印刷中のジョブの一覧を表示してください。 **2 削除する文書をクリックし、をクリックする** 印刷ジョブが削除されます。
本機の準備ができていない	電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、本機の電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅している間は、本機が初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。 参考 写真やグラフィックなど大容量のデータを印刷するときは、印刷が始まるまでに通常よりも時間がかかります。印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。

用紙がうまく送られない

原因	対処方法
適切な用紙を使用していない	厚い用紙や反りのある用紙などを使用していないか確認してください。 『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙について」を参照し、印刷に適した用紙を確認してください。
給紙ローラが汚れている	給紙ローラをクリーニングしてください。給紙ローラのクリーニングは給紙ローラを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。 ⇒「給紙ローラクリーニングを行う」（P.16）
用紙のセット方法が正しくない	用紙をセットするときは、次のことに注意してください。 ● 複数枚の用紙をセットするときは、用紙の端をそろえてからセットすること ● 印刷の向きに関わらず縦向きにセットすること ● 用紙をセットする場合は、印刷面を上にし、用紙を後トレイの右端に合わせ、用紙ガイドを用紙の左端に軽く当てること 用紙のセット方法については、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙のセット方法について」を参照してください。

原因	対処方法
用紙を多量にセットしている	最大積載可能枚数を超えないように用紙をセットしてください。ただし用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。 この場合は、セットする枚数を最大積載可能枚数の約半分に減らしてください。 用紙のセット方法については、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙のセット方法について」を参照してください。
後トレイに異物がある	後トレイに異物がないことを確認してください。
封筒が正しくセットされていない	● 『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「封筒のセット方法について」を参照し、印刷前に準備をしてください。 準備ができたら、本機に縦置きでセットしてください。横置きにすると、正しく送られません。 ● 紙厚レバーを右側にセットしてください。

用紙がつまる

原因	対処方法
排紙口／後トレイで用紙がつまった	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 **1 排紙側または給紙側の引き出しやすいほうから用紙をゆっくり引っ張り、用紙を取り除く** ● 用紙が破れて本機内部に残った場合は、本機の電源を切り、スキャナユニット（プリンタカバー）を開けて取り除いてください。 このとき、内部の部品には触れないようにしてください。 用紙を取り除いたら、スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じたあとに電源を入れ直してください。 ● 用紙が引き抜けない場合は、本機の電源を切り、電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されます。 **2 用紙をセットし直し、本機の OK ボタンを押す** 手順 1 で電源を入れ直した場合、本機に送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。 参考 ● 用紙のセット方法については、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」を参照してください。 ● 用紙をセットし直すときは「用紙がうまく送られない」（P.32）を参照し、用紙が印刷に適しているか、セットのしかたが正しいか確認してください。 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.49）

原因	対処方法
横向きにセットした名刺サイズ用紙、カードサイズ用紙が本機内部でつまった	名刺サイズ用紙、カードサイズ用紙は横向きにはセットできません。 後トレイから用紙をゆっくり引っ張り、取り除いてください。 用紙が取り除けない場合や、取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.49）

パソコンの画面にエラーメッセージが表示されている

■ Windows 「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」

原因	対処方法
本機の準備ができていない	電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、本機の電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅している間は、本機が初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。 エラーランプがオレンジ色に点灯しているときは、本機にエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.22）を参照してください。
プリンタポートの設定と接続されているインターフェースが異なっている	プリンタポートの設定を確認してください。 * 以下の手順で、「XXX」はご使用の機種名を表します。 **1 管理者（Administrators グループのメンバー）として Windows にログオンする** **2［コントロール　パネル］から［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］を選ぶ** Windows XP をご使用の場合は、［コントロール　パネル］から［プリンタとその他のハードウェア］、［プリンタと FAX］の順に選びます。 Windows 2000 をご使用の場合は、［コントロール　パネル］から［プリンタ］をダブルクリックします。 **3［Canon XXX Printer］アイコンを右クリックし、［プロパティ］を選ぶ** **4［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］で［USBnnn (Canon XXX Printer)］（“n” は数字）が選ばれているか確認する** 設定が誤っている場合は、MP ドライバを再インストールするか、印刷先のポートを正しいものに変更してください。
本機とパソコンが正しく接続されていない	本機とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本機とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。 ● USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
MP ドライバが正しくインストールされていない	MP ドライバが正しくインストールされていない可能性があります。『PC プリントガイド』（電子マニュアル）に記載されている手順にしたがって MP ドライバを削除したあと、『かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）』の操作にしたがって、再インストールしてください。

■ Macintosh 「エラー番号：300」が表示されている

原因	対処方法
本機の準備ができていない	電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、本機の電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅している間は、本機が初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。 エラーランプがオレンジ色に点灯しているときは、本機にエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.22）を参照してください。
本機とパソコンが正しく接続されていない	本機とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本機とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。 ● USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
プリントダイアログの［プリンタ］で、ご使用の機種名が選ばれていない	プリントダイアログの［プリンタ］で、ご使用の機種名を選んでください。 ［プリンタ］にご使用の機種名が表示されていない場合は、以下の手順で設定を確認してください。 **1 ［プリンタ］から［“プリントとファクス”環境設定］を選ぶ** Mac OS X v.10.3.x または Mac OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、［プリンタ］から［プリンタリストを編集］を選びます。 **2 表示される画面でご使用の機種名が表示され、チェックマークが付いていることを確認する** Mac OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、ご使用の機種名が表示されていることを確認します。 **3 ご使用の機種名が表示されていない場合は、［追加］（+）ボタンをクリックして、本機を追加する** 本機を追加できない場合は『かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）』の操作にしたがって、MP ドライバを再インストールしてください。

■ Macintosh 「エラー番号：1701 ／ 1711」が表示されている

原因	対処方法
インク吸収体が満杯になりそう	「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「インク吸収体が満杯に近づきました　［OK］で継続できますが、早めに修理受付窓口に連絡してください」（P.23）を参照してください。

■ Macintosh 「エラー番号：2001」が表示されている

原因	対処方法
デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定の時間が経過／本機に対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている	「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「対応していない機器が接続されました　取り外してください」（P.23）を参照してください。

■ Macintosh 「エラー番号：2002」が表示されている

原因	対処方法
本機に対応していない USB ハブを使用して PictBridge 対応機器を接続している	「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「対応していない USB ハブが接続されました　取り外してください」（P.23）を参照してください。

PictBridge 対応機器にエラーメッセージが表示されている

PictBridge 対応機器から直接印刷を行ったときに、PictBridge 対応機器にエラーが表示される場合があります。表示されるエラーと対処方法は以下のとおりです。

- 以下の説明は、キヤノン製 PictBridge 対応機器に表示されるエラーについて説明しています。ご使用の機器により表示されるエラーやボタン操作が異なる場合があります。キヤノン製以外の PictBridge 対応機器からのプリンタエラーの解除方法がわからない場合は、本機の液晶モニターに表示されているメッセージを確認してエラーを解除してください。本機のエラーの解除方法は「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.22）を参照してください。
- 表示されるエラーや対処方法については、PictBridge 対応機器に付属の取扱説明書もあわせて参照してください。その他、PictBridge 対応機器側のトラブルについては、各機器の相談窓口へお問い合わせください。

PictBridge 対応機器側エラー表示	対処方法
プリンターは使用中です	パソコンなどから印刷している場合や準備動作を行っている場合は、終了するまでお待ちください。準備動作が終了すると、自動的に印刷を開始します。 用紙の種類を変更したあとで最初に印刷する場合、本機の液晶モニターに紙厚レバーの位置を確認するメッセージが表示されることがあります。メッセージが表示されたときには、紙厚レバーが正しくセットされていることを確認してから本機の OK ボタンを押してください。
用紙（ペーパー）がありません	後トレイに用紙をセットして、PictBridge 対応機器のエラー画面で［続行］* を選んでください。 *［続行］を選ぶ代わりに、本機の OK ボタンを押しても有効です。
用紙（ペーパー）が詰まりました	PictBridge 対応機器のエラー画面で［中止］を選び、印刷を中止してください。 用紙を取り除き、用紙をセットし直してから本機の OK ボタンを押し、再度印刷を行ってください。
プリンターカバーが開いています	本機のスキャナユニット（プリンタカバー）を閉じてください。
プリントヘッド未装着	本機の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 修理が必要な可能性があります。修理受付窓口へご連絡ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.49）
廃インクタンクが満杯です / インク吸収体が満杯です	インク吸収体が満杯になりそうです。 「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「インク吸収体が満杯に近づきました ［OK］で継続できますが、早めに修理受付窓口に連絡してください」（P.23）を参照してください。
インクがありません / インクカセットが異常です	● インクがなくなっている、またはインクがなくなっている可能性があります。 ● FINE カートリッジが正しく取り付けられていない、または本機がサポートできない FINE カートリッジが取り付けられています。 液晶モニターに表示されているエラーメッセージを確認して対処してください。 ⇒「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.22）
ハードウェアエラー	FINE カートリッジにエラーが発生しました。 FINE カートリッジを交換してください。 ⇒「FINE カートリッジを交換する」（P.10）
プリンタートラブル発生	修理が必要なエラーが起きている可能性があります（本機の電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅）。 PictBridge 対応機器と接続されている USB ケーブルを抜いてから本機の電源を切り、本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。 修理受付窓口へご連絡ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.49）

Bluetooth 通信でうまく印刷できない

■ 印刷が始まらない

原因	対処方法
本機の電源を入れた直後に Bluetooth 通信で印刷しようとしている	本機は電源を入れてから約 30 秒間、初期動作を行います。初期動作中は Bluetooth 通信で印刷することはできません。約 30 秒後にもう一度やり直してください。

■ Bluetooth 通信時のその他のトラブル

『Bluetooth ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

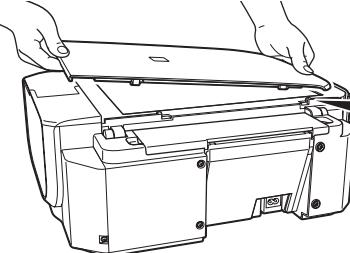
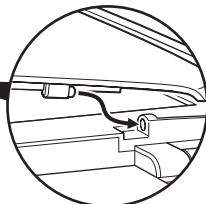
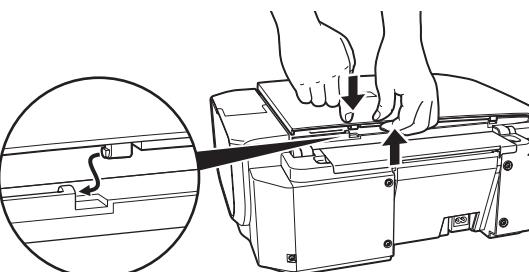
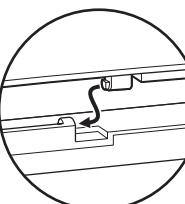
フォトナビシートからうまく印刷できない

原因	対処方法
［フォトナビシートの読み取りに失敗しました］と表示される	● フォトナビシートの原稿台に置く向きや位置を確認してください。 ● 原稿台ガラスやフォトナビシートが汚れていないか確認してください。 ● フォトナビシートにチェックマークもれがないか確認してください。塗りつぶしたマークが薄いとスキャンされないことがあります。 詳しくは『操作ガイド（本体操作編）』の「メモリーカードから印刷してみよう」の「フォトナビシートを使って印刷する」を参照してください。

メモリーカードが取り出せない

原因	対処方法
miniSD カード／ microSD カード／ xD-Picture カード／メモリースティック Duo ／メモリースティック PRO Duo ／ RS-MMC を、メモリーカード専用のカードアダプタに取り付けないままセットしようとした	お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.49） 重要 故障の原因となりますので、細い棒やピンセットなどを使用して取り出そうとしないでください。

原稿台カバーが外れた

原因	対処方法
原稿台カバーを強く開けすぎた	原稿台カバーを強く開けすぎると、本機から外れてしまう場合があります。次の手順にしたがって原稿台カバーを取り付けてください。 **1 原稿台カバー側の取り付け部の片側の突起を差し込む** **2 図のように原稿台カバーの中央部を反らせながら、もう片方の突起を差し込む**

スキャンがうまくできない

■ ScanGear（スキャンギア）が表示できない

原因	対処方法
スキャナドライバ ScanGear（スキャンギア）がインストールされていない	『かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）』に記載されている手順にしたがい、MP ドライバをインストールしてください。

■ スキャン時のその他のトラブル

『スキャンガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

仕様

装置の概要	
印刷解像度（dpi）	4800（横）* × 1200（縦） *　最小 1/4800 インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。
インターフェース	USB 2.0 High Speed*[1] Bluetooth 1.2（Option）*[2]*[3] *1　USB 2.0 Hi-Speed でのご使用は、パソコン側が USB 2.0 Hi-Speed に対応している必要があります。 また、USB2.0 Hi-Speed インタフェースは USB1.1 の完全上位互換ですので、パソコン側のインタフェースが USB1.1 でも接続してご使用いただけます。 *2　イメージ画像（JPEG）のみ *3　Bluetooth 接続は、プリント時のみ。
印字幅	最長 203.2 mm　フチなし時：最長 216 mm
稼動音	約 42.5 dB（A）（プロフェッショナルフォトペーパーでの高品位印刷時）
動作環境	温度：5 ～ 35 ℃ 湿度：10 ～ 90% RH　（結露しないこと）
保存環境	温度：0 ～ 40 ℃ 湿度：5 ～ 95% RH　（結露しないこと）
電源	AC100 V　50/60 Hz
消費電力	印刷時（コピー時）：約 14 W 待機時（スリープ時）：約 2.1 W 電源 OFF 時：約 0.9 W ※　電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
外形寸法	約 451 mm（横）× 353 mm（奥行き）× 169 mm（高さ） ※　用紙サポートと排紙トレイを格納した状態
質量	本体　約 6.1 kg ※　FINE カートリッジを取り付けた状態
キヤノン FINE カートリッジ	BC-70（ブラックカートリッジ） BC-71（カラーカートリッジ） BC-90（大容量ブラックカートリッジ） BC-91（大容量カラーカートリッジ） ※ BC-90、BC-91 はオプションです。本製品の付属品には含まれておりません。 ノズル数： ブラック：320 ノズル シアン／マゼンタ／イエロー：各 384 ノズル

コピー仕様	
連続コピー枚数	最大 99 枚
濃度調整	9 段階、自動濃度調整あり（AE コピー）
拡大／縮小	25 % ～ 400 %（1 % 刻み）

スキャナ仕様	
スキャンドライバ	TWAIN 準拠 /WIA（Windows Vista または Windows XP のみ）
最大原稿サイズ	A4/ レター、216 × 297 mm
読み取り解像度	光学（主走査、副走査） 最大：2400 × 4800 dpi ソフトウェア補間（主走査、副走査） 最大：19200 × 19200 dpi
読み取り階調（入力／出力）	グレースケール：16 bit/8 bit カラー：48 bit/24 bit（RGB 各色 16 bit/8 bit）

PictBridge 対応状況	
対応機種	PictBridge 対応機器
用紙サイズ（ペーパーサイズ）	L 判、2 L 判、はがき、カード、六切、A4、ワイド *、KG サイズ * キヤノン製 PictBridge 対応機器のみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。
用紙タイプ（ペーパータイプ）	標準設定（本機の設定にしたがう） フォト： スーパーフォトペーパー、エコノミーフォトペーパー、キヤノン写真用紙・光沢、キヤノン写真用紙・絹目調、キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド、フォト光沢ハガキ、ピクサスプチシール、ピクサスプチシール・フリーカット、フォトシールセット 高級フォト： プロフェッショナルフォトペーパー、プロフェッショナルフォトはがき 普通紙： A4、はがきのみ
レイアウト	標準設定（本機の設定にしたがう）、フチなし、フチあり、複数画像（2 面、4 面、9 面、16 面）*1、35 面配置 *2 *1 キヤノン純正のシール紙に対応したレイアウトです。『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙について」を参照してください。 *2 35 mm フィルムサイズ（べた焼きサイズ）で印刷されます。キヤノン製 PictBridge 対応機器のみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。 ※ キヤノン製 PictBridge 対応機器をご使用の場合、「i マーク」が表示されている項目を選ぶと、撮影時の Exif 情報を一覧や指定写真の余白に印刷できます（機種によっては設定できない場合があります）。
イメージオプティマイズ（画像補正）	標準設定（本機の設定にしたがう）、入、切、VIVID*、NR（ノイズリダクション）*、顔明るく *、赤目補正 * * キヤノン製 PictBridge 対応機器のみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。
日付／画像番号（ファイル番号）印刷	標準設定（切：印刷しない）、日付、画像番号（ファイル）、両方、切
トリミング	標準設定（切：トリミングなし）、入（カメラ側の設定にしたがう）、切

付録

動作条件

OS の動作条件が高い場合はそれに準じます。

	Windows	Macintosh
OS **CPU** **メモリ**	Windows Vista Pentium II （含む互換プロセッサ） 300 MHz 以上 128 MB Windows XP SP1, SP2 Pentium II （含む互換プロセッサ） 300 MHz 以上 128 MB Windows 2000 Professional SP2, SP3, SP4 Pentium II （含む互換プロセッサ） 300 MHz 以上 128 MB 注）Windows Vista、XP、2000 のいずれかがプレインストールされているコンピュータ	Mac OS X v.10.4 Intel 製プロセッサ PowerPC G3 以上 256 MB Mac OS X v.10.2.8 - v.10.3 PowerPC G3 以上 128 MB 注）Mac OS 拡張（ジャーナリング）または Mac OS 拡張でフォーマットされたハードディスクが必要です。
ブラウザ	Internet Explorer 6.0 以上	Safari
ハードディスク空き容量	750 MB 以上 注）付属のソフトウエアのインストールに必要な容量	400 MB 以上 注）付属のソフトウエアのインストールに必要な容量
CD-ROM ドライブ	必要	
表示環境	XGA 1024 x 768 以上	

- ファイル管理革命 Lite は、Windows 2000 Professional SP2 非対応
- 読取革命 Lite の対応 Mac OS X バージョンは、Mac OSX v.10.3-v.10.4 のみ
- MP Navigator EX には、QuickTime v6.4 以上が必要（Macintosh のみ）
- Windows Media Center では、一部の制限があります
- Windows XP から Windows Vista にアップグレードして本機をお使いになる場合は、キヤノン製インクジェットプリンタに付属のソフトウェアをアンインストールしてから Windows Vista にアップグレードしてください。アップグレード後、ソフトウェアをインストールしてください。

電子マニュアル（取扱説明書）の動作環境

Windows	Macintosh
● ブラウザ：Windows HTML Help Viewer ※ Microsoft® Internet Explorer 5.0 以上がインストールされている必要があります。 ご使用の OS や Internet Explorer のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、Windows Update で最新の状態に更新することをお勧めします。	● ブラウザ：ヘルプビューア ※ ご使用の OS やヘルプビューアのバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、ソフトウェア・アップデートで最新のバージョンに更新することをお勧めします。

環境および化学安全情報

製品の環境情報および化学安全情報（MSDS）につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。
canon.jp/ecology

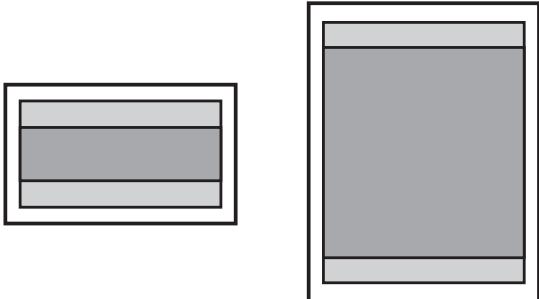
本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出しましょう。

印刷できる範囲

印刷の品質を維持するため、用紙の上下左右に余白を設けています。実際に印刷できる範囲は、これらの余白を除いた部分となります。

印刷推奨領域：　この範囲に印刷することをお勧めします。

印刷可能領域：　印刷できる範囲です。

ただし、印刷の品質または用紙送りの精度が低下することがあります。

フチなし全面印刷

フチなし全面印刷を設定すると、余白のない印刷が可能になります。

- フチなし全面印刷を行うと、画像は用紙全体に印刷されるように拡大されるため、画像の周囲がわずかに欠けます。
- フチなし全面印刷には、以下の用紙をご使用ください。
  - －ハイグレードコートはがき CH-301
  - －フォト光沢ハガキ KH-201N
  - －プロフェッショナルフォトはがき PH-101
  - －エコノミーフォトペーパー EC-101
  - －キヤノン写真用紙・光沢 GP-501
  - －キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201
  - －キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド　GL-101
  - －スーパーフォトペーパー SP-101
  - －スーパーフォトペーパー・両面 SP-101D*
  - －プロフェッショナルフォトペーパー PR-101
  - －マットフォトペーパー MP-101
  - －片面光沢名刺用紙 KM-101 ／両面マット名刺用紙 MM-101
  - －インクジェットはがき
  - －はがき

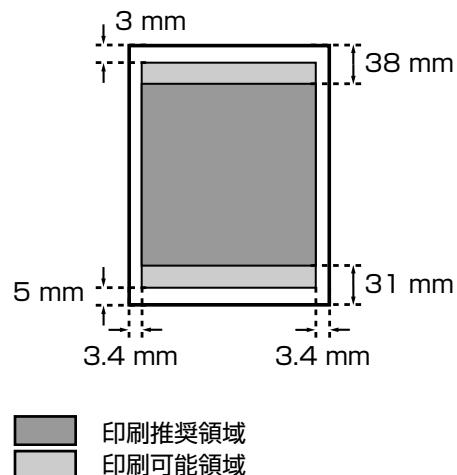
  * パソコンからの印刷にのみ使用できます。

  上記以外の用紙では印刷品質が著しく低下したり、色味が変わったりすることがあります。

  普通紙では印刷品質がやや低下することがありますので、試し印刷などにご使用ください。なお、パソコンから印刷するときのみ普通紙にフチなし全面印刷ができます。
- 使用している用紙によっては、フチなし全面印刷を行うと用紙の上端や下端部分の印刷品質がやや低下したり、汚れが発生することがあります。
- コピーモードでフチなしコピーをする場合、［各設定］の［印刷設定］の［コピーフチはみ出し量］で、フチなしコピーをするときのはみ出し量を設定することができます。
  ⇒「本機の設定を変更する」（P.18）

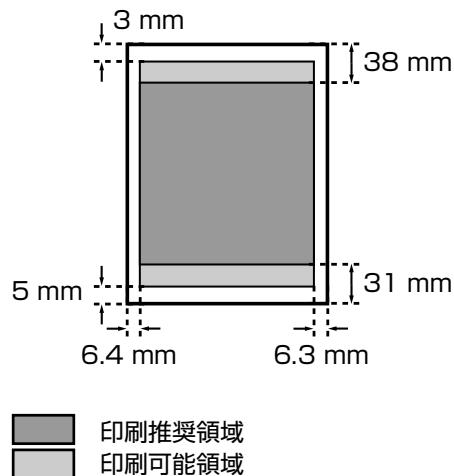
■ A5、A4、B5、KG 4 × 6、US 4 × 8、US 5 × 7、六切、L 判、2L 判、はがき、往復はがき、カード、名刺、ワイド

サイズ	印刷可能領域（幅×長さ）
A5	141.2 mm × 202.0 mm
A4	203.2 mm × 289.0 mm
B5	175.2 mm × 249.0 mm
KG 4 × 6	94.8 mm × 144.4 mm
US 4 × 8 *	94.8 mm × 195.2 mm
US 5 × 7 *	120.2 mm × 169.8 mm
六切	196.4 mm × 246.0 mm
L 判	82.2 mm × 119.0 mm
2L 判	120.2 mm × 170.0 mm
はがき	93.2 mm × 140.0 mm
往復はがき *	193.2 mm × 140.0 mm
カード	47.2 mm × 78.0 mm
名刺	48.2 mm × 83.0 mm
ワイド	94.8 mm × 172.6 mm

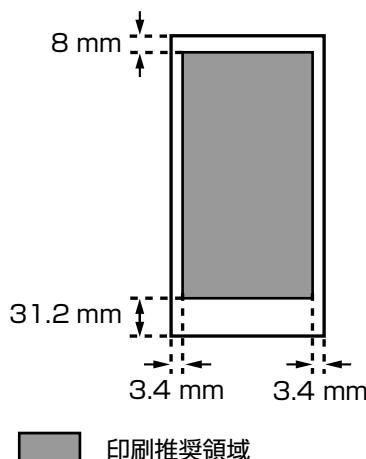
* パソコンからの印刷にのみ使用できます。

■ Letter、Legal

サイズ	印刷可能領域（幅×長さ）
Letter	203.2 mm × 271.4 mm
Legal *	203.2 mm × 347.6 mm

* パソコンからの印刷にのみ使用できます。

付録

■ 封筒（洋形４号／洋形６号）

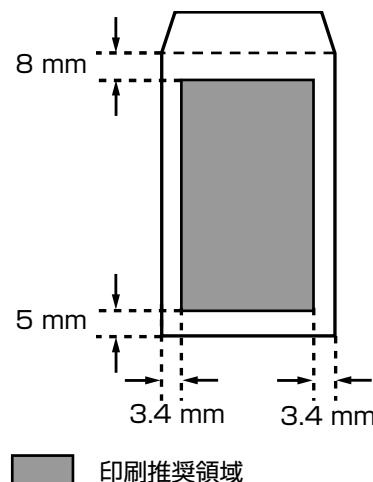
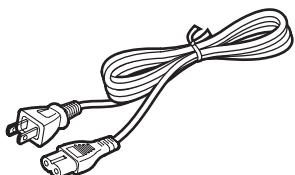
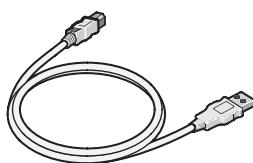
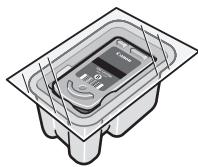
サイズ	印刷推奨領域（幅×長さ）
洋形４号 *	98.2 mm × 195.8 mm
洋形６号 *	91.2 mm × 150.8 mm

* パソコンからの印刷にのみ使用できます。

■ 封筒（長形３号／長形４号）

サイズ	印刷推奨領域（幅×長さ）
長形３号 *	113.2 mm × 222.0 mm
長形４号 *	83.2 mm × 192.0 mm

* パソコンからの印刷にのみ使用できます。

Macintosh をご使用の場合は、長形３号および長形４号の封筒は使用できません。

付録

本体の付属品について

電源コード

USB ケーブル

FINE カートリッジ
ブラック（BC-70）

FINE カートリッジ
カラー（BC-71）

- ◆ **セットアップ CD-ROM**
- ◆ **保証書**
- ◆ **サポートガイド**

- ◆ **使用説明書**
  かんたんスタートガイド（本体設置編）
  かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）
  操作ガイド（本体操作編）
  操作ガイド（お手入れ・困ったときには編）（本書）

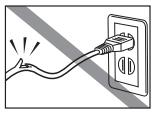
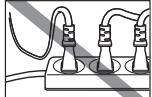
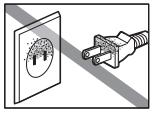
付録

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行なわないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告

以下の注意事項を守らずにご使用になると、感電や火災、本機の損傷の原因となる場合があります。

設置場所について	アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。
電源について	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
	電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
	電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。
	ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線をしないでください。
	電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。
	万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
	電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。 ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。
	近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては火災・感電・故障の原因になります。
	本機に付属されている電源コードをご使用ください。 なお、本機の動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。 電源電圧：AC 100 V　電源周波数：50/60 Hz
お手入れについて	清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。 本機内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。
	清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 清掃中に誤って本機の電源が入ると、けがや本機の損傷の原因となることがあります。
取扱いについて	本機を分解、改造しないでください。 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。
	本機の近くでは、可燃性の高いスプレーなどは使用しないでください。 スプレーのガスが内部の電気部品に触れて、火災や感電の原因になります。

- 蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意

  蛍光灯などの電気製品と本機は約 15 cm 以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因で本機が誤動作することがあります。

- 電源を切るときのご注意

  電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプ（緑色）が消灯していることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、プリントヘッドを保護できずその後印刷できなくなることがあります。

⚠ 注意

以下の注意を守らずにご使用になると、けがや本機の損傷の原因になる場合があります。

設置場所について	不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。
	湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。 火災や感電の原因になることがあります。 次の使用環境でお使いください。温度：5 ℃～ 35 ℃　湿度：10 %RH ～ 90 %RH
	毛足の長いじゅうたんやカーペットの上には置かないでください。 毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因となることがあります。
	本機背面を壁につけて置かないでください。
電源について	電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 コードを引っ張ると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
	延長電源コードは使用しないでください。
	いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。
	万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をお勧めします。
取扱いについて	印刷中は本機の中に手を入れないでください。 内部で部品が動いているため、けがの原因となることがあります。
	本機を運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。 背面は持たないでください。
	本機の上にものを置かないでください。
	本機の上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。
	万一、異物（金属片や液体など）が本機内部に入った場合は、電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
	本製品を保管／輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。
	原稿台ガラスに厚い本などをセットするときは、原稿台カバーを強く押さえないでください。原稿台ガラスが破損して、けがの原因になることがあります。
FINE カートリッジ（インクカートリッジ）について	お子様の手の届かないところに保管してください。 誤ってインクをなめたり、飲んだりした場合は、口をすすがせるか、コップ 1 、2 杯の水を飲ませてください。 万一、刺激や不快感が生じた場合には、直ちに医師にご相談ください。
	インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。 インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。 万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
	FINE カートリッジ（インクカートリッジ）を振らないでください。インクが飛び散って周囲や衣服を汚すことがあります。
	印刷後、FINE カートリッジ（インクカートリッジ）の金属部分やノズル部分には触れないでください。 熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。
	FINE カートリッジ（インクカートリッジ）を火中に投じないでください。

原稿をスキャンするときの注意事項

以下を原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

■ 著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

■ 通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

■ 公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

[関係法律]

- 刑法
- 著作権法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙犯罪処罰法
- 印紙等模造取締法

お問い合わせの前に

本書または『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は？

本機が正常に動作し、MPドライバのインストールも問題なければ、接続ケーブルやパソコンシステム（OS、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーにご相談ください。

特定のアプリケーションで起こる場合は？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、MPドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

MPドライバのバージョンアップの方法は、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

本機の故障の場合は？

どのような対処をしても本機が動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、本機の故障と判断されます。
パーソナル機器修理受付センターに修理を依頼してください。

パーソナル機器修理受付センター

050-555-99088

【受付時間】<平日>9:00～18:00（日祝、年末年始を除く）

その他のお困り事は？

どこに問題があるか判断できない場合やその他のお困り事は、キヤノンお客様相談センターまでご相談ください。もしくは、キヤノンサポートホームページをご利用ください。

キヤノンお客様相談センター 050-555-90015
【受付時間】
<平日>9:00～20:00 <土日祝>10:00～17:00（1/1～1/3を除く）
キヤノンサポートホームページ canon.jp/support

デジタルカメラや携帯電話の操作については、各機器の説明書をご覧いただくか説明書に記載されている相談窓口へお問い合わせ下さい。

●弊社修理受付窓口につきましては、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

※本機を修理にお出しいただく場合
- ・プリントヘッドとインクタンクは、取り付けた状態で本機の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- ・本機が輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。

重要：梱包時/輸送時には本機を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。
他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、本機がガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い： 保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品（インク）の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の際には、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合、またご使用可能なパソコンのOSが変更される場合もあります。

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口

ソフトウェアについては、『セットアップ CD-ROM』の電子マニュアル（取扱説明書）、またはソフトウェアの READ ME ファイル、HELP などを合わせてご覧ください。

- **らくちん CD ダイレクトプリント for Canon**
  （株）メディアナビ　03-5467-1781
  http://www.medianavi.jp/　「サポート」
- **読取革命 Lite**
- **ファイル管理革命 Lite**
  パナソニック ソリューションテクノロジー（株）
  0570-00-8700
  092-483-4322
  パナソニック ソリューションテクノロジー ソフトサポートセンター
  http://panasonic.co.jp/pss/pstc/products/bundle/
- **ArcSoft PhotoStudio（アークソフトフォトスタジオ）**
  アークソフトジャパン　0570-06-0655
  http://www.arcsoft.jp/　「サポート」
- **上記以外のソフトウェア**
  キヤノンお客様相談センター　050-555-90015
  canon.jp/support

※お使いの製品によって付属されるソフトウェアは異なります。

付録

使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。

この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクカートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。

キヤノンではご販売店の協力の下、全国に 3000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。

また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。

回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。

キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクカートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

■使用済みカートリッジ回収によるベルマーク運動

キヤノンでは、使用済みカートリッジ回収を通じてベルマーク運動に参加しています。

ベルマーク参加校単位で使用済みカートリッジを回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。

この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。

環境への取り組み　canon.jp/ecology

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。また、おかけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

【インクジェット複合機との接続環境について】

■パソコンと接続している場合

パソコンメーカ名(　　　　　　　　　　)　モデル名(　　　　　　　　　　)

CPU名(　　　　　　　)　クロック周波数(　　　　　　　MHz)

搭載メモリ容量(　　　　　　　MB)　ハードディスク容量(　　　　　　　MB/GB)

OS名　・Windows　□Vista　□XP　□2000(Ver.　　　　　　　)

　　　・Mac OS(Ver.　　　　　　)　・その他(　　　　　　　　　　)

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン(　　　　　　　　　　)

ウイルスチェック等ご使用の常駐ソフト名およびバージョン(　　　　　　　　　　)

接続ケーブル：□付属USBケーブル　□その他(メーカや型番:　　　　　　　　　　)

接続方法：□直結(HUB使用　有/無)　□ネットワーク(種類:　　　)　□その他(　　　　　　)

■カメラとダイレクト接続している場合

カメラメーカ名(　　　　　　　　　　)モデル名(　　　　　　　　　　)

■メモリカードをご使用の場合

メモリカード種類(　　　　　)メモリカードメーカ(　　　　　)型番(　　　　　　)

【エラー表示】

表示されたエラーメッセージ　(できるだけ正確に)

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

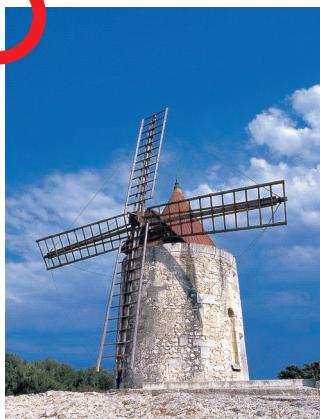
キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

付録

インクが 出ない・かすれるときは？

プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目づまりすると、
色味がおかしかったり印刷がかすれる場合があります。

こんなときは？

どうしたら いいのかな？

ポイント 1

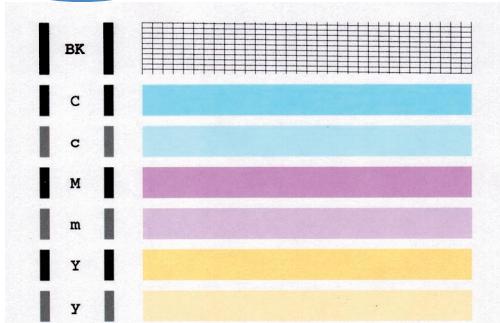
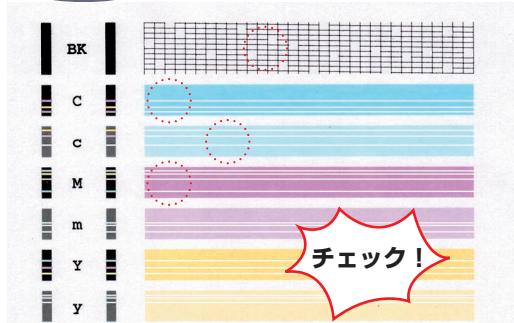
FINE カートリッジがしっかりと取り付けられていますか？

▶ FINE カートリッジの状態を確認してください。（本書 10 ページ）

ポイント 2

プリントヘッドは目づまりしていませんか？

▶ ノズルチェックパターンを印刷し、確認してください。（本書 3 ページ）

良い例

悪い例

ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合は、本書の手順にしたがって本機のお手入れをしてください。

いますぐ、 **本書 2 ページへ**

参考 プリントヘッドの目づまりを防ぐため、月 1 回程度、定期的に印刷されることをお勧めします。

知って得するヒント集

きれいに画像がスキャンできなかった場合は？

MP Navigator EX（エムピーナビゲータイーエックス）を使う場合は…

詳しくは、『スキャンガイド』（電子マニュアル）を参照してね！

重要

- ［モアレ低減］や［輪郭強調］を［ON］にしてスキャンすると、時間がかかることがあります。
- ［モアレ低減］が［ON］になっていても［輪郭強調］が［ON］になっているとモアレが残ることがあります。
その場合は［輪郭強調］を［OFF］にしてください。

ヒント 1

印刷物（雑誌、カタログなど）をスキャンしたときに縞模様が入ってしまう場合は…

［モアレ低減］を［ON］にしてスキャンしよう！

ヒント 2

画像がぼやけてしまう場合は…

［輪郭強調］を［ON］にしてスキャンしよう！

MP ドライバを新しくするときは？

最新版の MP ドライバは古いバージョンの改良や新機能に対応しています。
MP ドライバを新しくする（「バージョンアップ」といいます）ことで、新しい OS に対応したり、印刷トラブル・スキャントラブルを解決できることがあります。

準備
最新の MP ドライバをダウンロードする

「自動インストールサービス」を使うとカンタンに入れ替えができるよ！

キャノンホームページにアクセス！

ステップ 1
古い MP ドライバを削除する（Windows の場合）

［スタート］→［(すべての) プログラム］
→［Canon XXX］（「XXX」は機種名）
→［アンインストーラ］
以降は画面の指示にしたがってね！

ステップ 2
最新の MP ドライバをインストールする

◆削除・インストールの前に
- 本機の電源を切ってください。
- 本機とパソコンを接続しているケーブルを抜いてください。

※自動インストールを行う前に、ホームページで対象 OS を必ず確認してください。
※自動インストールが正常に終了すれば、ステップ 1 ～ 2 の操作は必要ありません。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、canon.jp/download へ

パソコンからの印刷を中止するときは？

［マイ プリンタ］にもヒントが載っています（Windows のみ）

電源ボタンは押さないで！

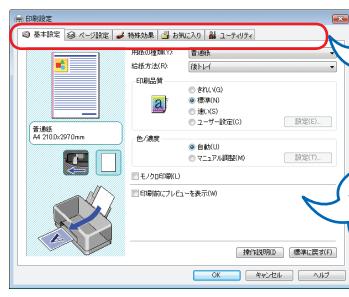
不要な印刷ジョブがたまって印刷できなくなる場合があります。

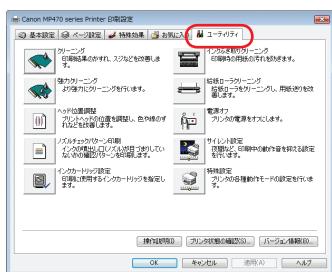
参考

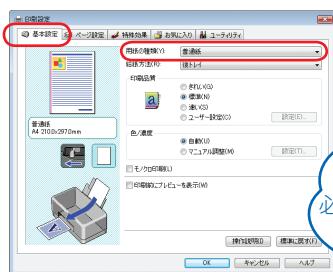
ストップ／リセットボタンを押しても印刷が完全に止まらないときは、プリンタドライバの設定画面を開き、ステータスモニタから不要な印刷ジョブを削除してください。（本書 32 ページ）

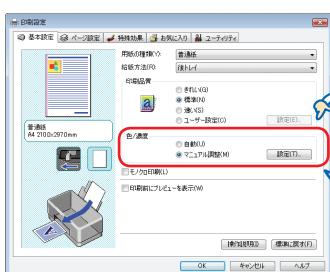
パソコンから、よりきれいに印刷するためには？

パソコンから印刷するときは、プリンタドライバと［マイ プリンタ］（Windows のみ）にきれいに印刷できるヒントがあります。

（Windows Vista をお使いの場合）

ヒント 1

ここで、本機のお手入れをしてね！

ヒント 2

ここで、印刷する用紙の種類を必ず選んでね！

ヒント 3

ここで、印刷するときの写真の色合いが調整できるよ！

例）カラーバランスでシアンを強くし、イエローを弱くして印刷しました。全体の色が均一に変化しています。

補正なし　　カラーバランスで調整

詳しくは、『PC プリントガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

［マイ プリンタ］を使うと、プリンタドライバをかんたんに開くことができます。

●キヤノン PIXUS ホームページ　canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※通信料はお客様のご負担になります。

●キヤノンお客様相談センター

PIXUS・インクジェット複合機に関するご質問・ご相談は、下記の窓口にお願いいたします。

キヤノンお客様相談センター

050-555-90015

年賀状印刷専用窓口

050-555-90019（受付期間：11/1 ～ 1/15）

【受付時間】〈平日〉9:00 ～ 20:00、〈土日祝日〉10:00 ～ 17:00（1/1 ～ 1/3 は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9631 をご利用ください。
※ＩＰ電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

本機で使用できる FINE カートリッジ番号は 、以下のものです。

※ FINE カートリッジの交換については 、10 ページを参照してください。

紙幣、有価証券などを本機で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条／通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　等

再生紙を使用しています。

QT5-1001-V03　XXXXXXXX

PRINTED IN VIETNAM